

平成 28 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社大森屋
 代表者名 代表取締役社長 稲野 龍平
 (JASDAQ・コード2917)
 問合せ先 経理部長 中田 勝
 電話06-6464-1198

平成 28 年 9 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想値と実績値との差異及び
 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成27年11月13日に公表しました平成28年9月期の第2四半期連結累計期間(平成27年10月1日～平成28年3月31日)の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、平成27年11月13日に公表しました平成28年9月期通期(平成27年10月1日～平成28年9月30日)の連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 9 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想と実績値との差異

(平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	8,430	45	50	20	3.94
実績値 (B)	8,494	25	33	1	0.23
増減額 (B-A)	64	△19	△16	△18	—
増減率 (%)	0.8	△43.5	△33.4	△94.2	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績(平成 27 年 9 月期第 2 四半期)	—	—	—	—	—

(注) 平成 27 年 9 月期通期より連結財務諸表を作成しているため、前期第 2 四半期実績については記載しておりません。

差異の理由

前期において、主要原材料である原料海苔の仕入価格が高騰し、このコスト上昇分を販売価格へ転嫁するべく進めてまいりましたが、当第 2 四半期連結累計期間において、更に原料海苔の仕入価格が高騰し、収益を圧迫いたしました。その結果、利益面におきまして前回予想を下回る結果となりました。

2. 平成 28 年 9 月期通期連結業績予想の修正

(平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	16,800	220	230	130	25.63
今回修正 (B)	16,640	85	95	25	4.93
増減額 (B-A)	△160	△135	△135	△105	—
増 減 率 (%)	△1.0	△58.1	△56.3	△66.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 9 月期)	16,280	60	69	△8	△1.59

修正理由

第 2 四半期連結累計期間と同様、通期におきましても主要原材料である原料海苔の仕入価格の高騰による大幅なコスト増が収益を圧迫する要因となっております。第 3 四半期以降はこのコスト上昇分を吸収するべく販売価格への転嫁を進めていく所存ではありますが、値上げによる影響を鑑み、売上高は前回予想を下回る見込みであります。また、利益面におきましても前回予想を下回る見込みであります。

(注) 上記の予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上